

I. 報告事項

- 報告 1 2023 年度事業報告の件
資料 1 2023 年度事業報告書
- 報告 2 2024 年度事業計画の件
資料 2 2024 年度事業計画書
- 報告 3 2024 年度収支予算書の件
資料 3 2024 年度収支予算書

II. 決議事項

- 第 1 号議案 2023 年度決算の件
資料 4 貸借対照表
資料 5 正味財産増減計算書
資料 6 財産目録（注記、附属明細書を含む）
資料 7 監査報告書
- 第 2 号議案 役員選任の件
資料 8 2024, 2025 年度理事および監事候補

2024 年 6 月 21 日

一般社団法人日本フルードパワーシステム学会

〒 105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-22
機械振興会館 別館 102

電話 03-3433-8441
FAX 03-3433-8442
E-mail info@jfps.jp

1. 2023年度事業報告

資料1 2023年度事業報告

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

1-1 事業

(1) 集会事業（企画委員会）

事業名	行事名	期日	場所
総会	第42期通常総会	2023. 5. 26	東京(機械振興会館)
講演会	2023年春季フルードパワーシステム講演会 参加者 個人：103名，団体：2団体 論文数：31件	2023. 5. 25 ～ 5. 26	東京(機械振興会館) オンライン配信
	2023年秋季フルードパワーシステム講演会 参加者 個人：108名，団体：3団体 論文数：45件	2023. 11. 30 ～12. 1	岡山(岡山理科大学) オンライン配信
講習会	キャリア支援セミナー 参加者（学生） 第1回：27名，第2回：21名，第3回：10名	2023. 12. 15 2024. 1. 19 2. 16	オンライン
	フルードパワーシステム特別研修会 登録参加者：6社・6名	2023. 7. 26 8. 29 12. 22 2024. 1. 12	東京大学 オンライン 大阪工業大学 日立建機
セミナー	2023年春季フルードパワーシステム講演会 併設セミナー 「フルードパワーとハイブリッド」 参加者 個人：37名，団体：2団体	2023. 5. 25	東京(機械振興会館) オンライン配信
	2023年度オータムセミナー 「環境負荷の低減を進める空気圧システム」 参加者 個人：20名，団体：6団体	2023. 11. 9	オンライン
	2023年度ウィンターセミナー 「医療福祉技術を支えるフルードパワー」 参加者 個人：18名，団体：7団体	2024. 3. 5	オンライン

(2) 研究委員会（企画委員会・基盤強化委員会）

1. 油圧機器のトライボロジーなど基盤技術に関する基盤研究委員会
(委員長 西海 孝夫，延長；2023年4月～2025年3月)，2023年度：2回開催
2. 空気圧機器システム特性基盤研究委員会
(委員長 香川 利春，新設；2022年4月～2024年3月)，2023年度：2回開催
3. 機能性流体FPSのフロンティア展開に関する研究委員会
(委員長 中野 政身，新設；2022年4月～2024年3月)，2023年度：3回開催
4. 深層学習を活用したフルードパワーシステムに関する研究委員会
(委員長 小林 亘，新設；2022年4月～2024年3月)，2023年度：5回開催

(3) 会誌（編集委員会）

	Vol.	No.	発行年月日
会誌「フルードパワーシステム」	54	3	2023. 5. 15
		4	7. 15
		E1	8. 15（電子出版）
		5	9. 15
		6	11. 15
	55	1	2024. 1. 15
		2	3. 15
発行数	電子出版を含め7回発行， 毎号1, 450部		

(4) 研究論文（論文集委員会）

	和文/英文誌の別	投稿論文 受付件数	論文集 掲載済	掲載待ち	校閲中	返却
2022年度	和文誌	6	1	1	0	4
	英文誌	4	3	0	0	1
2023年度	和文誌	4	3	0	0	1
	英文誌	1	1	0	0	0

(5) 表彰（表彰委員会）

① 2022年度（一社）日本フルードパワーシステム学会賞授賞者

- ・ 学術論文賞：

「伝熱と摩擦を伴う空気圧管内定常流に関する研究（モデル化と実験的検証）」
中野 和夫（東京工業大学），伊藤 陸，村山 栄治，川上 幸男（芝浦工業大学）
- ・ 技術開発賞：

「デジタルコントローラ制御による複合アクチュエータ AC100-011 の開発」
佐々木 勝美，久保 秀夫，佐々木 春彦（ピー・エス・シー株式会社）
- ・ 技術功労賞：五嶋 裕之（株式会社工苑）
- ・ 学術貢献賞：眞田 一志（横浜国立大学）
- ・ 最優秀講演賞：

<春季> 社会人部門：林 光昭（株式会社IHI）
学生部門：関根 幹弥（芝浦工業大学），宇佐美 太一（信州大学）
<秋季> 社会人部門：該当なし
学生部門：駒屋 耕大（法政大学），下岡 隆雅（横浜国立大学）

② 2022年度SMC高田賞：

- ・ 「Design Guideline and Investigation of Accumulator Parameters for a Novel Hybrid Architecture」
土方 聖二（RWTH Aachen University（日立建機株式会社））
- ・ 「剛性可変指モジュールを用いた空気圧駆動高性能ロボットハンド」
見上 慧（東京工業大学）

③ 2022年度油空圧機器技術振興財団顕彰：

- 「Research on an Oil-hydraulic Component to Reduce Pressure Pulsation」
櫻井 康雄（足利大学），橋本 岬（株式会社ミツバ），
前原 護喬（澤藤電機株式会社），兵藤 訓一（東京計器株式会社）

④ 名誉員：早瀬 敏幸（東北大学）

⑤ フェロー：伊藤 隆（KYB株式会社）

1-2 会議及び委員会活動

会議名	回数	備考
第42期通常総会	1回	2023. 5. 26 開催（対面）
理事会	6回	対面＋オンライン，書面審議
委員長会議	5回	対面＋オンライン
評議員会	1回	2024. 3. 25 開催（対面）
各委員会		
庶務委員会	2回	オンライン，書面審議
会計委員会		書面審議
編集委員会	6回	オンライン
企画委員会	6回	オンライン，書面審議
基盤強化委員会	4回	オンライン
論文集委員会	5回	オンライン，書面審議
出版委員会		書面審議
表彰委員会		書面審議
情報システム委員会	4回	オンライン
国際交流委員会		書面審議
国際シンポジウム実行委員会	4回	オンライン，現地下見

（１）会議

・理事会

各担当理事からの提案事項，各委員会活動計画・報告内容，基盤強化に関する事項などを審議した。

・委員長会議

理事会開催の前月に開催し，各委員会活動の調整および理事会に諮る議題を検討した。

・評議員会

2023 年度の評議員会を開催し，学会活動における諸問題について討議した。

（２）委員会

・庶務委員会

事務局職員の給与，賞与の策定，規程類の改訂審議，その他適宜施策を策定し実施した。

・会計委員会

財務の管理・運営，決算書・予算書などの作成，会計監査などを適宜実施した。

・編集委員会

会誌の特集企画立案および編集作業を実施した。また，発行後 1 年を経過した会誌記事をホームページで公開するとともに，J-STAGE 及び学術情報データベースの EBSCO-host への掲載を実施した。

・企画委員会

講演会，セミナーなどの集会事業を企画・実施するとともに，オンライン開催可能な環境整備を行い，講演会の動画配信，オンラインによるセミナーを開催した。研究委員会などの研究調査事業を基盤強化委員会と連携して企画し，実施した。

・基盤強化委員会

学会の会員増強，財務強化のための施策を企画立案した。昨年度に引き続き，賛助会員企業と学校関係者を結ぶ「キャリア支援セミナー」を企画し，3 回開催した。学会案内のパンフレットを見直し，更新した。また，フェローの推薦・認定を行った。

・論文集委員会

論文集への投稿論文等の校閲の運営・管理を実施した。J-STAGE 上に和文論文集 3 編，英文論文集 4 編を公開した。また，英文論文集の HP に DOAJ に対応した ITA (Instructions to Authors) を公開した。Vol. 16 (2023) Issue 1 より，英文論文集はオープンアクセス誌

(CC BY-NC-ND 4.0) に移行した。

- ・出版委員会
会誌や論文集など他の委員会が所掌する出版物以外の出版に関する事業の企画立案を実施した。
- ・表彰委員会
学会賞各賞の募集・選考・表彰、名誉員の推挙、他団体の顕彰への推薦などを実施した。
- ・情報システム委員会
学会に関する情報公開を充実させるため、HPの充実と更新、保守管理、情報セキュリティ確保に関連した整備を実施した。また、企画委員会と協力し、講演会、セミナーのオンライン開催に必要な環境を整備し、必要な機器を導入した。
- ・国際交流委員会
日中韓ジョイントワークショップの開催を延期し、2025年度の開催とすることを、中国、韓国の担当者に打診し了承を得た。JFPS国際シンポジウム広島2024では、日中韓の関係者で今後のジョイントワークショップの在り方を討議する予定である。また、日中若手研究者交流事業では、2024年春季講演会に中国から研究者を招聘することで準備中。
- ・国際シンポジウム実行委員会
第12回JFPSフルードパワー国際シンポジウム広島2024を広島国際会議場にて開催すべく、実行委員会にて計画を進めた。会場下見、各種アナウンス、Abstractの募集等を適宜実施した。
- ・学会創立50周年記念事業実行委員会
学会創立50周年記念事業の残された行事である、学会創立50周年記念パーティーを2023年9月29日に機械振興会館ホール及び会議室で開催し、成功裏に終えることができた。

(3) 寄付金

- ・一般寄付金振込額
¥ 5,000,000 (SMC株式会社, 2024年1月19日)

(4) 会員の移動状況

会員の種別	2023年4月1日	2024年4月1日	差引増減	備考
正会員(注)	809名	765名	－44名	
学生会員	92名	83名	－9名	
賛助会員	123社 (280口)	122社 (279口)	－1社 (－1口)	

(注) 正会員の内訳：

2023年4月1日 名誉員 16名、シニア員 68名、ジュニア員 64名、その他 661名

2024年4月1日 名誉員 17名、シニア員 67名、ジュニア員 66名、その他 615名

2. 2024年度事業計画の件

資料2 2024年度事業計画書（案）

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月31日

2-1 事業計画

（1）集会事業

事業名	行事名	期日	場所
総会	第43期通常総会	2024. 6. 21	東京(機械振興会館)
講演会	2024年春季フルードパワーシステム講演会	2024. 6. 20 ～6. 21	東京(機械振興会館) 動画配信
	第12回JFPS国際シンポジウム広島2024	2024. 10. 22 ～10. 25	広島(広島国際会議場)
講習会	キャリア支援セミナー	未定	オンライン
	フルードパワーシステム特別研修会	4～5回開催	オンライン 東京近郊・他
セミナー	2024年春季フルードパワーシステム講演会 併設セミナー 「触覚技術と応用技術」	2024. 6. 20	東京(機械振興会館) 動画配信
	2024年度オートムセミナー	2024. 11	オンライン
	2024年度ウィンターセミナー	2025. 2	オンライン

（2）研究委員会（基盤強化委員会，企画委員会）

- 1) 油圧機器のトライボロジーなど基盤技術に関する基盤研究委員会
(委員長 西海 孝夫；2023年4月～2025年3月) 3～4回／年開催
- 2) 空気圧機器システム特性基盤研究委員会
(委員長 香川 利春；2024年4月～2026年3月) 3～4回／年開催
- 3) 機能性流体FPSのフロンティア展開に関する研究委員会
(委員長 中野 政身，期間延長；2024年4月～2025年3月) 3～4回／年開催
- 4) 深層学習を活用したフルードパワーシステムに関する研究委員会
(委員長 小林 亘，期間延長；2024年4月～2025年3月) 3～4回／年開催

（3）学会誌・論文集

学会誌「フルードパワーシステム」を，電子出版号を含めて年7号刊行する。

「日本フルードパワーシステム学会論文集」，「JFPS International Journal of Fluid Power System」を，適宜J-STAGEに掲載する．Vol. 16(2023) Issue 1以降の英文論文掲載数が10編となったところで，JSTを通してDOAJに採録申請を行う。

（4）出版物

フルードパワーシステム講演会の講演論文集，セミナーのテキストを電子出版する．また，研究委員会の研究成果報告書を適宜出版する。

（5）表彰

学会賞（学術論文賞，学術貢献賞，技術開発賞，技術功労賞，最優秀講演賞），SMC 高田賞，名誉員の推挙，他団体の顕彰への推薦などの募集，選考，表彰を実施する。

- (6) 他学協会との共催、協賛
「フルードパワーシステム講演会」、オータムセミナー、ウィンターセミナー、その他企画事業について関連団体へ共催・協賛を積極的に要請する。同じく、関連団体よりの共催・協賛要請に適宜対応する。
- (7) 学会 IT 環境整備事業
会員へのサービス向上のため IT 環境の整備、特に HP を逐次更新し、最新情報を担保するとともに、学会事務局の OA 機器のリース更新に伴い、セキュリティ確保を目的とした機器をあわせて導入する。
- (8) 国際交流事業
第 12 回 JFPS フルードパワー国際シンポジウム広島 2024 の開催する。
日中若手研究者交流事業にて、中国の若手研究者を春季フルードパワーシステム講演会にあわせて招聘し、特別講演を実施する。あわせて国内の大学研究室訪問、企業訪問を行う。
2025 年に日本で開催予定の日中韓共同ワークショップの開催準備を進める。
- (9) 産・学共同研究事業
IFPEX2024 のカレッジ研究発表コーナーに出展する。また、日本フルードパワー工業会と共同し、関連情報の収集、テーマの設定、研究開発の概要などを検討する。

2-2 会議及び各委員会の活動計画

- (1) 通常総会 第 43 期通常総会 (6 月 21 日開催予定)
- (2) 理事会 年 6 回開催 (委員長会議 (年 4 回開催) で理事会の議題調整・準備)
- (3) 各委員会
 - ・庶務委員会：
組織、定款・細則・諸規程整備、渉外・人事などに関する策定と実施。(適宜開催)
 - ・会計委員会：
財務の管理・運営、決算書・予算書等の作成、年度末の会計監査の実施、毎月の予算管理および半期ごとの予算執行状況報告。(適宜開催)
 - ・編集委員会：
会誌の特集企画立案および編集、新トピックス記事の検討。(年 6 回、その他分科会適宜開催)
 - ・企画委員会：
講演会、セミナーなどの集会事業の企画策定と実施、研究委員会や特別研究委員会等の研究、調査事業の基盤強化委員会との連携による企画、運営。(年 6 回、その他分科会適宜開催)
 - ・基盤強化委員会：
学会会員増強、財務基盤強化のための施策の企画立案と実施。FPS 特別研集会などの若手技術者の研修事業の企画と実施。賛助会員企業と学校関係者を結ぶ「キャリア支援セミナー」の企画と実施。基盤研究委員会等の研究、調査事業の企画委員会との連携による企画、運営。フェローの推薦。(年 4 回開催)
 - ・論文集委員会：
和文・英文論文集への投稿論文などの校閲の運営・管理、J-STAGE での公開。(適宜開催)
 - ・出版委員会：
会誌や論文集など他の委員会が所掌する出版物以外の出版に関する事業の企画立案および編集。(適宜開催)
 - ・表彰委員会：
学会賞等の各賞の募集・選考・表彰、名誉員の推挙、他団体の顕彰への推薦 (適宜開催)

- ・情報システム委員会：
情報の充実化策定と実施，学会誌・講演論文集等の電子化および公開，学会 IT 関連整備，HP の充実化と管理・運営．（年 4 回開催）
- ・国際交流委員会：
中国との交流のため，春季フルードパワーシステム講演会に若手研究者を招聘する．
2025 年に開催される，日中韓共同ワークショップの開催準備を進める．（適宜開催）
- ・国際シンポジウム実行委員会：

第 12 回 JFPS フルードパワー国際シンポジウム広島 2024 を開催する．（適宜開催）

報告 3 2024 年度収支予算の件

資料 3 2024年度収支予算書

2024年 4月 1日～2025年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	2024 年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
特定資産運用益	0
特定資産受取利息	0
受取会費	22,600,000
正会員会費収入	5,620,000
賛助会員会費収入	16,740,000
学生会員会費収入	240,000
受取参加料	19,070,000
春季・秋季講演会収入	1,500,000
オータム・ウィンターセミナー収入	800,000
OHC-Sim 事業収入	0
研究委員会収入	0
特別研修会収入	600,000
国際シンポジウム収入	16,170,000
国際交流事業収入	0
受取販売料	550,000
学会誌頒布収入	300,000
諸資料頒布及び著作権料収入	250,000
受取掲載料	400,000
論文掲載料収入	400,000
受取広告料	1,300,000
広告料収入	1,300,000
受取出展料	160,000
IFPEX 展示収入	160,000
受取補助金等	1,500,000
国際シンポジウム	1,500,000
秋季講演会	0
受取寄付金	10,300,000
国際シンポジウム	5,300,000
その他	5,000,000
雑収益	10,000
普通預金利息	0
雑収益	10,000
経常収益計	55,890,000
(2) 経常費用	
会誌事業費	5,440,000
会議費	150,000
諸謝金費	400,000
印刷製本費	2,800,000
通信運搬費	750,000
編集業務委託費	1,300,000
支払手数料	40,000
企画事業費	1,450,000
会議費	150,000
春季・秋季講演会開催費	1,000,000
セミナー（オータム・ウィンター）開催費	300,000
キャリア支援セミナー開催費	0

科 目	2024 年度
研究委員会事業費	400,000
機能性流体研究委員会費	100,000
トライボロジー研究委員会費	100,000
深層学習研究委員会費	100,000
空気圧機器システム特性研究委員会	100,000
OHC-Sim 事業費	0
OHC-sim 特別教育講座開催費	0
OHC-sim 特別研究委員会費	0
特別研修会事業費	300,000
FPS 特別研修会開催費	300,000
表彰事業費	380,000
表彰費	380,000
情報関連事業費	1,650,000
保守費	250,000
回線使用料・ドメイン管理費	150,000
IT 環境整備費	1,000,000
サーバー保守費	200,000
会議費、運営費	50,000
国際交流事業費	800,000
国際交流事業費	800,000
論文集事業費	950,000
会議費	150,000
論文集公開経費（J-STAGE）	800,000
出版事業費	100,000
研究委員会報告書発行費	100,000
IFPEX 開催費	100,000
IFPEX 開催費	100,000
創立 50 周年事業費	0
会議費	0
記念式典・企画事業	0
記念出版・編集事業	0
広報事業	0
学会事務局設備更新	0
国際シンポジウム開催費	16,240,000
国際シンポジウム開催費	15,940,000
準備費	300,000
管理費	28,080,000
給料手当	12,200,000
福利厚生費	2,780,000
会議費	1,300,000
旅費交通費	250,000
通信運搬費	500,000
什器備品費	1,350,000
消耗品費	250,000
賃貸料	3,800,000
諸謝金	850,000
支払手数料	150,000
他団体参加費	150,000
基盤強化委員会費	500,000
退職給付費用	1,000,000
減価償却費	1,500,000
雑費	1,500,000
経常費用計	55,890,000
当期経常増減額	0

Ⅱ. 決議事項

第1号議案 2023年度決算の件

資料4 貸借対照表

2024年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度(2023)	前年度(2022)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	54,253,214	50,053,402	4,199,812
流動資産合計	54,253,214	50,053,402	4,199,812
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	4,263,876	3,469,218	794,658
情報システム運営基金	5,000,000	5,000,000	0
国際交流事業運営基金預金	7,586,511	7,586,511	0
国際シンポジウム運営基金預金	11,253,505	11,253,505	0
産学共同研究基金預金	6,866,252	6,866,252	0
出版事業基金預金	2,574,574	2,574,574	0
フルードパワーシステム技術基金	5,000,000	5,000,000	0
特定資産合計	42,544,718	41,750,060	794,658
(2) その他固定資産			
リース資産	0	606,312	△ 606,312
電話加入権	38,441	38,441	0
敷金	3,163,800	3,163,800	0
その他固定資産合計	3,202,241	3,808,553	△ 606,312
固定資産合計	45,746,959	45,558,613	188,346
資産合計	100,000,173	95,612,015	4,388,158
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	130,828	45,100	85,728
前受金	6,676,500	5,049,000	1,627,500
前受会費	15,262,500	15,434,000	△ 171,500
預り金	180,890	68,602	112,288
未払法人税等	118,100	121,600	△ 3,500
流動負債合計	22,368,818	20,718,302	1,650,516
2. 固定負債			
リース債務	0	606,312	△ 606,312
退職給付引当金	4,263,876	3,469,218	794,658
固定負債合計	4,263,876	4,075,530	188,346
負債合計	26,632,694	24,793,832	1,838,862
Ⅲ 正味財産の部			
1. 一般正味財産	73,367,479	70,818,183	2,549,296
(うち特定資産への充当額)	(38,280,842)	(38,280,842)	(0)
正味財産合計	73,367,479	70,818,183	2,549,296
負債及び正味財産合計	100,000,173	95,612,015	4,388,158

資料5 正味財産増減計算書

2023年 4月 1日～2024年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度(2023)	前年度(2022)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,606	1,969	△ 363
特定資産受取利息	1,606	1,969	△ 363
受取会費	22,410,000	22,952,495	△ 542,495
正会員会費収入	5,590,000	5,800,495	△ 210,495
賛助会員会費収入	16,620,000	16,980,000	△ 360,000
学生会員会費収入	200,000	172,000	28,000
受取参加料	4,967,300	3,412,000	1,555,300
春季講演会収入	1,593,000	1,260,000	333,000
秋季講演会収入	1,674,000	1,248,000	426,000
オータムセミナー収入	542,000	508,000	34,000
ウィンターセミナー収入	558,300	396,000	162,300
FPS 特別研修会収入	600,000	0	600,000
国際シンポジウム収入	0	0	0
受取販売料	604,412	599,054	5,358
学会誌頒布収入	336,725	272,222	64,503
諸資料頒布及び著作権料収入	267,687	326,832	△ 59,145
受取掲載料	154,000	249,500	△ 95,500
論文掲載料収入	154,000	249,500	△ 95,500
受取広告料	1,427,800	1,436,600	△ 8,800
広告料収入	1,427,800	1,436,600	△ 8,800
受取出展料	0	0	0
IFPEX 展示収入	0	0	0
受取補助金等	50,000	100,000	△ 50,000
国際シンポジウム	0	0	0
秋季講演会	50,000	100,000	△ 50,000
その他	0	0	0
受取寄付金	5,000,000	5,000,000	0
国際シンポジウム	0	0	0
50周年記念事業	0	0	0
その他	5,000,000	5,000,000	0
雑収益	19,081	79,972	△ 60,891
普通預金利息	442	55	387
雑収益	18,639	79,917	△ 61,278
経常収益計	34,634,199	33,831,590	802,609
(2) 経常費用			
会誌事業費	4,528,507	4,688,319	△ 159,812
会議費	148,488	0	148,488
諸謝金費	378,000	390,000	△ 12,000
印刷製本費	2,487,952	2,616,754	△ 128,802
通信運搬費	696,646	852,894	△ 156,248
編集業務委託費	780,846	787,971	△ 7,125
支払手数料	36,575	40,700	△ 4,125
企画事業費	2,477,177	660,334	1,816,843
会議費	219,777	0	219,777
春季講演会開催費	992,118	147,671	844,447
秋季講演会開催費	1,052,670	433,107	619,563
オータムセミナー開催費	90,858	79,556	11,302
ウィンターセミナー開催費	121,754	0	121,754
研究委員会事業費	123,649	130,720	△ 7,071
トライボロジー基盤研究委員会	11,632	0	11,632
空気圧機器システム基盤研究委員会	0	0	0
機能性流体研究委員会	100,660	100,660	0
深層学習研究委員会	11,357	30,060	△ 18,703

科 目	当年度(2023)	前年度(2022)	増 減
特別研修会事業費	147,650	11,632	136,018
FPS 特別研修会事業費	147,650	11,632	136,018
表彰事業費	330,602	229,343	101,259
表彰費	330,602	229,343	101,259
情報関連事業費	1,144,832	1,394,980	△ 250,148
保守費	220,075	317,514	△ 97,439
回線使用料・ドメイン管理費	87,980	109,972	△ 21,992
IT 環境整備費	727,437	967,494	△ 240,057
サーバー保守費	109,340	0	109,340
国際交流事業費	0	5,500	△ 5,500
国際交流事業費	0	5,500	△ 5,500
論文集事業費	554,930	213,345	341,585
論文集公開経費 (J-STAGE)	554,930	213,345	341,585
IFPEX 開催費	0	0	0
IFPEX 開催費	0	0	0
国際シンポジウム開催費	199,562	357,208	△ 157,646
国際シンポジウム開催費	0	94,160	△ 94,160
準備費	199,562	263,048	△ 63,486
出版事業費	0	207,065	△ 207,065
研究委員会報告書発行費	0	207,065	△ 207,065
50 周年記念事業費	785,092	40,580	744,512
会議費	0	6,600	△ 6,600
通信運搬費	33,600	980	32,620
記念式典・企画	751,492	33,000	718,492
記念出版・編集	0	0	0
管理費	21,674,530	20,518,234	1,156,296
給料手当	11,312,510	10,516,545	795,965
福利厚生費	1,965,984	2,230,984	△ 265,000
会議費	1,369,331	504,045	865,286
旅費交通費	207,283	213,384	△ 6,101
通信運搬費	231,502	218,094	13,408
什器備品費	149,688	83,520	66,168
消耗品費	92,469	189,712	△ 97,243
賃貸料	3,609,316	3,597,204	12,112
諸謝金	892,510	816,150	76,360
支払手数料	154,258	152,636	1,622
他団体参加費	98,661	98,133	528
基盤強化委員会費	2,000	15,849	△ 13,849
租税公課	600	0	600
退職給付費用	794,658	664,274	130,384
減価償却費	606,312	1,039,392	△ 433,080
雑費	187,448	178,312	9,136
経常費用計	31,966,531	28,457,260	3,509,271
評価損益等調整前当期経常増減額	2,667,668	5,374,330	△ 2,706,662
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,667,668	5,374,330	△ 2,706,662
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前一般正味財産増減額	2,667,668	5,374,330	△ 2,706,662
法人税、住民税及び事業税	118,372	121,888	△ 3,516
当期一般正味財産増減額	2,549,296	5,252,442	△ 2,703,146
一般正味財産期首残高	70,818,183	65,565,741	5,252,442
一般正味財産期末残高	73,367,479	70,818,183	2,549,296
Ⅱ 正味財産期末残高	73,367,479	70,818,183	2,549,296

資料6 財産目録

2024年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	18,513	
		普通預金		53,498,577	
		新生銀行本店	運転資金として	247,767	
		横浜銀行新橋支店	運転資金として	14,007	
		芝信用金庫新橋支店	運転資金として	23,210	
		三菱 UFJ 銀行本店	運転資金として	59,926	
		りそな銀行新橋支店	運転資金として	8,811,968	
		りそな銀行赤坂支店	運転資金として	363,459	
		みずほ銀行新橋支店	運転資金として	11,350,509	
		三井住友銀行日比谷支店	運転資金として	29,021,982	
ゆうちょ銀行	運転資金として	3,442,749			
郵便振替	運転資金として	163,000			
預金	定期預金		736,124		
	ゆうちょ銀行	運転資金として	736,124		
流動資産合計				54,253,214	
(固定資産) 特定資産	退職給付引当預金	定期預金	退職給付の準備金	4,263,876	
		三井住友銀行日比谷支店		2,000,000	
		ゆうちょ銀行		2,263,876	
	情報システム運営 基金	定期預金	情報システム運営のための 基金	5,000,000	
		新生銀行本店		5,000,000	
		国際交流事業運営 基金預金	定期預金	国際交流事業運営のための 基金	7,586,511
		三菱 UFJ 銀行本店		4,554,865	
		横浜銀行新橋支店		3,031,646	
	国際シンポジウム 運営基金預金	定期預金	シンポジウム事業運営のため の基金	11,253,505	
		りそな銀行赤坂支店		2,654,405	
		芝信用金庫新橋支店		8,599,100	
	産学共同研究基金 預金	定期預金	調査研究事業運営のための 基金	6,866,252	
		りそな銀行赤坂支店		5,029,683	
		横浜銀行新橋支店		1,836,569	
	出版事業基金預金	定期預金	会誌事業運営のための基金	2,574,574	
		三井住友銀行日比谷支店		1,553,973	
		みずほ銀行新橋支店		1,020,601	
	フルードパワー システム技術基金	定期預金	フルードパワーシステム技 術のための基金	5,000,000	
		新生銀行本店		5,000,000	
		リース資産			0
	その他 固定資産		東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 22 号	事務所使用のパソコン	0
			同上	事務所使用の複合機	0
			同上	事務所使用のサーバー	0
		電話加入権	同上	事務所使用の電話	38,441
		敷金	同上	事務所の敷金	3,163,800
固定資産合計				45,746,959	
資産合計				100,000,173	

借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)				
	未払金			130,828
		堀井公認会計士事務所 社会保険料	2024 年 3 月分税理士顧問料 2024 年 3 月分社会保険料	38,500 92,328
	前受金			6,676,500
		正会員 (株)SMC (株)ジェイテクト 東京メータ(株) NSK メカトロニクス技術 高度化財団 精密測定技術振興財団	2024 年度春季講演会参加費 2024 年度分寄附金 国際シンポジウム展示料 国際シンポジウム展示料 国際シンポジウム補助金 国際シンポジウム補助金	19,000 5,000,000 105,000 52,500 500,000 1,000,000
	前受会費			15,262,500
		学生会員 賛助会員	学生会員の受取会費前受分 賛助会員の受取会費前受分	10,000 14,880,000
		2024 年度正会員	2024 年度の正会員会費	308,000
		2025 年度正会員	2025 年度の正会員会費	16,500
		2026 年度正会員	2026 年度の正会員会費	8,000
		2027 年度正会員	2027 年度の正会員会費	4,000
		2028 年度正会員	2028 年度の正会員会費	4,000
		2029 年度正会員	2029 年度の正会員会費	4,000
		2030 年度正会員	2030 年度の正会員会費	4,000
		2031 年度正会員	2031 年度の正会員会費	4,000
		2032 年度正会員	2032 年度の正会員会費	4,000
		2033 年度正会員	2033 年度の正会員会費	4,000
		2034 年度正会員	2034 年度の正会員会費	4,000
		2035 年度正会員	2035 年度の正会員会費	4,000
		2036 年度正会員	2036 年度の正会員会費	4,000
	預り金			180,890
		給与	2024 年 1 月～3 月分の源泉 所得税	30,480
		報酬	2024 年 3 月分の源泉所得税	18,192
		士業報酬	2024 年 1 月～3 月分の源泉 所得税	14,722
		社会保険料	2024 年 3 月分社会保険料	90,096
		住民税	2024 年 3 月分住民税	27,400
	未払法人税等		2023 年度の法人税、住民税 及び事業税	118,100
流動負債合計				22,368,818
(固定負債)				
	リース債務			0
		東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 22 号	事務所使用のパソコン	0
		同上	事務所使用の複合機	0
		同上	事務所使用のサーバー	0
	退職給付引当金		職員に対する退職金の支払いに備えたもの	4,263,876
固定負債合計				4,263,876
負債合計				26,632,694
正味財産				73,367,479

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

職員の退職金支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①リース資産

所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産

リース期間定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当預金	3,469,218	794,658	0	4,263,876
情報システム運営基金	5,000,000	0	0	5,000,000
国際交流事業運営基金預金	7,586,511	0	0	7,586,511
国際シンポジウム運営基金預金	11,253,505	0	0	11,253,505
産学共同研究基金預金	6,866,252	0	0	6,866,252
出版事業基金預金	2,574,574	0	0	2,574,574
フルードパワーシステム技術基金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	41,750,060	794,658	0	42,544,718
合 計	41,750,060	794,658	0	42,544,718

3. 特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当預金	4,263,876	(0)	(0)	(4,263,876)
情報システム運営基金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
国際交流事業運営基金預金	7,586,511	(0)	(7,586,511)	(0)
国際シンポジウム運営基金預金	11,253,505	(0)	(11,253,505)	(0)
産学共同研究基金預金	6,866,252	(0)	(6,866,252)	(0)
出版事業基金預金	2,574,574	(0)	(2,574,574)	(0)
フルードパワーシステム技術基金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
小 計	42,544,718	(0)	(38,280,842)	(4,263,876)
合 計	42,544,718	(0)	(38,280,842)	(4,263,876)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
リース資産	6,026,400	6,026,400	0
ソフトウェア	3,750,300	3,750,300	0
合 計	9,776,700	9,776,700	0

5. 補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高は，次のとおりである．

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対 照表上 の記載 区分
コンベンション開催事業補助金	(公社) おかやま 観光コンベンシ ョン協会	0	50,000	50,000	0	—
合 計		0	50,000	50,000	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

特定資産の明細は，財務諸表に対する注記に記載しているため附属明細書での記載を省略している．

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,469,218	794,658	0	0	4,263,876

資料7 監査報告

監査報告

2024年5月15日

一般社団法人 日本フルードパワーシステム学会
会長 早川 恭弘 殿

一般社団法人 日本フルードパワーシステム学会

監事 川嶋 健嗣

監事 松村 和宣

監事 吉成 孝正



私たち監事は、2023年4月1日から2024年3月31日までの第42期事業年度の理事の職務執行状況を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、事務局において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、内訳表を含む正味財産増減計算書、財産目録、財務諸表に対する注記）及びその附属明細書について検討しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく、示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 財務諸表等及びその附属明細書の監査結果

財務諸表等及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

第2号議案 役員選任の件

資料8 2024, 2025年度理事および監事候補

理 事	赤木 徹也	岡山理科大学 工学部知能機械工学科 教授	新任
	伊藤 和寿	芝浦工業大学 システム理工学部 教授	新任
	伊藤 隆	カヤバ(株) 基盤技術研究所 次長	重任
	奥平 宏行	SMC(株) 技術研究部 部長	重任
	川上 幸男	芝浦工業大学 システム理工学部 教授	重任
	川嶋 健嗣	東京大学 大学院情報理工学系研究科システム情報学専攻 教授	新任
	金 俊完	東京工業大学 科学技術創成研究院未来産業技術研究所 教授	新任
	佐々木 大輔	香川大学 創造工学部創造工学科機械システム工学領域 教授	新任
	櫻井 康雄	足利大学 工学部創生工学科機械分野機械工学コース 教授	重任
	佐藤 恭一	横浜国立大学 大学院工学研究院システムの創生部門 教授	新任
	嶋村 英彦	川崎重工業(株) 専務執行役員 精密機械・ロボットカンパニー プレジデント	重任
	高岩 昌弘	徳島大学 大学院社会産業理工学研究部 教授	重任
	竹村 研治郎	慶應義塾大学 理工学部機械工学科 教授	重任
	田中 豊	法政大学 デザイン工学部システムデザイン学科 教授	重任
	塚越 秀行	東京工業大学 工学院システム制御系/システム制御コース 教授	重任
	釣賀 靖貴	日立建機(株) 研究・開発本部先行開発センタ 部長	重任
	名倉 忍	(株)小松製作所 油機開発センタ プリンシパル	新任
	宮坂 篤	油研工業(株) 取締役グローバル事業本部長	重任
	村松 久巳	沼津工業高等専門学校 機械工学科 教授	新任
	頼経 昌史	(株)ジェイテクト 研究開発本部データアナリティクス研究部 部長	新任
監 事	松村 和宣	CKD(株) 機器事業本部統括戦略部 部長	重任
	吉田 和弘	東京工業大学 科学技術創成研究院未来産業技術研究所 教授	新任
	吉成 考正	東京計器(株) 油圧制御システムカンパニー技術部 部長	重任